

広報

No.149

TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

平成27年2月

編集と発行 丹波山村教育委員会 ■山梨県北都留郡丹波山村890 TEL ■0428-88-0211 FAX ■0428-88-0207
E-mail ■info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL ■http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



平成27年1月2日（金）、丹波山村中央公民館で平成27年成人式が実施されました。
成長した姿を両親や村のみなさんに見守られ、「万歳三唱」で二十歳の門出を祝いました。

主なもくじ

成人式 …………… 2	丹波山村消防団出初式 …… 11
お松引き …………… 3	三か町村模擬火災訓練 …… 11
保育所クリスマスお楽しみ会 … 3	風の子スキー教室 …… 12
村議会12月定例会 …………… 4	スケート教室 …… 12
お知らせ …………… 6	

平成 27 年

丹

波

山

村

成

人

式



▲ 岡部 春奈 さん



▲ 白木 成美 さん



▲ 木下 光 さん

新成人のみなさん、おめでとうございます。



▲ 橋詰 光枝 さん



▲ 岡部 真優子 さん

平成27年1月2日(金)、丹波山村中央公民館において成人式が挙行されました。今年の新成人は木下光さん、白木成美さん、岡部春奈さん、岡部真優子さん、橋詰光枝さんの5名で広く澄んだ冬晴れの空の下、晴れやかな姿で、大人の仲間入りを果たしました。
当日は新年の幕明けに相応しい色鮮やかな振袖、フレッシュな若人達を見ることができ、華やかな式典となりました。



▲ 真剣な表情の成人者

式の中では、新成人5名から「二十歳の抱負」が述べられ、大人としての新たな抱負や決意を述べていました。
また、村長や参列者の方々から祝辞の言葉が贈られ、スライド上映では大人へと成長していく自分自身の姿を懐かしんでいました。
新成人のみなさん、自分達の生まれ育った「ふるさと丹波山」に愛着と誇りを持って、積極的に社会参画を行い、新しい事に挑戦する人生を歩んでください。
皆さんの明るい未来に、期待しています。
成人おめでとう。

お松引き

平成27年1月7日(水)、丹波山村のお正月の伝統行事であるお松引きが行われました。

午前中は奥秋、高尾、押垣外の各
地区で、午後には丹波地区で開催
されました。

当日は村内外からたくさんの方
がお松引きへ訪れ、冬の寒さに負
けない賑やかなお祭りになりました。



▲笑顔の2人からのプレゼント



▲たくさん、獲るぞ～



▲文化財保存会の皆さん、お疲れ様でした。



▲さあ、みんなで引っ張ろう～

丹波山村と参加した皆さんの無病息災を祈念し、お松様は今年も多くの願いや希望を乗せて、ゴールの道祖神を目指して引かれていきました。
新春に木遣り歌とお囃子が、掛け声と共に鳴り響く伝統行事。
これからも、終わることのない熱き鼓動が丹波山村に鳴り響いていきます。



★ 保育所クリスマスお楽しみ会 ★

平成26年12月20日(土)丹波山村保育所においてクリスマスお楽しみ会を実施しました。

保育所児の白木昂くん、土屋絆起くんの2人のかわいらしい「あわてんぼうのサンタクロース」などの歌の発表や参加したご家族、地域の皆さんでクリスマスツリーを作成しました。

最後には、エイプリルサンタさんからプレゼントが贈られ、とても楽しい一日になりました。



▲ サンタさんからのプレゼント！



▲ 元気いっぱいの昂くんと絆起くん



▲ 2人のかわいいダンスに、ご注目ください



▲ 最高の一日になりました

村 議 会

12月定例会

村議会の12月定例会は12月12日に開会し、同日閉会しました。

審議された内容は、計画報告1件、条例改正1件、補正予算7件の議案が提出され、すべて原案のとおり可決されました。



しました。

内容は退職被保険者等療養給付費の増額、医療品衛生材料費原材料費の減額等です。

■簡易水道事業設 特別会計補正予算

簡易水道事業特別会計補正予算は5万5千円を追加しました。
内容は人件費の増額のためです。

■特定環境保全公共下水道 事業特別会計補正予算

特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算は55万円6千円を追加しました。
内容は人件費の増額のためです。

■有線テレビ放送施設事業 特別会計補正予算

有線テレビ放送施設事業特別会計補正予算は62万6千2円を追加しました。
内容は国道工事に伴うケーブル移設工事、インターネット償還金のためです。

■介護保険特別会計補正予算

介護保険特別会計補正予算は4万8千4千円を追加しました。
内容は介護保険システム改修等です。

■温泉事業特別会計補正予算

温泉事業特別会計補正予算は60万円を追加しました。
内容は温泉、直売所、道の駅事業の賃金等です。

■丹波山村新型インフルエンザ 等対策行動計画報告の件

平成25年4月13日新型インフルエンザ等対策特別措置法が施行されたことに伴い対策行動計画を策定した。

■条例改正

丹波山村国民健康保険条例改正

■一般会計補正予算

平成26年度の一般会計補正予算は1,541万4千円を追加し、補正後の予算額は16億2,313万7千円となりました。

▼主な歳入の内容は、
繰越金 1,541万4千円
です。

▼主な歳出の内容は、
文書広報費 繰出金
(有線テレビ会計への繰出金)
278万2千円

財産管理費 委託料
(地方公会計に伴う公有財産・固定資産台帳整備) 145万8千円
財産管理費委託料
(小峰山災害防除立木伐採) 100万円
社会福祉総務費繰出金 172万2千円

観光費委託料(小袖駐車場測量及び観光トイレ設計) 60万円
住宅管理費 公有財産購入費
(村営住宅用地購入) 250万円
学校管理費 備品購入費
(除雪機2台) 44万円
学校給食費 備品購入費
(衣類殺菌庫) 52万円
などです。

■国民健康保険 特別会計補正予算

事業勘定補正予算は61万3千4百円を追加しました。
直診勘定からは71万2千円を減額

寄付していただいた方々

匿名希望 希二様 望二様 東部出身
升田修二様 神奈川県川崎市
山たのクラブ武田様 東京都小金井市
廣瀬義憲様 東京都新宿区
酒井新吉様 東京都青梅市
※受付順

応援寄付金

ありがとうございました!

平成26年4月～12月現在までに5名の方々から合計220,000円の寄付をいただきました。寄付者の皆様には、厚く御礼を申し上げます。

いただきました寄付金をもとに、ますます丹波山村を元気にして参ります。

平成26年度 企業の森活動について



▲ 歩きやすくするため歩道の整備をしています



▲ 間伐をし健全な森にします

平成26年度は(株)東急ホテルズで新たに民有林の対象地を加え、サミット(株)・(公財)オイスカ・村民ボランティアと共に森づくり事業を展開していきました。この活動は1月~11月までの間に計7回開催し、延べ約380名の方に参加していただきました。企業の社員・家族の皆さんには間伐・枝打ち・歩道整備・桜獣害ネット補修等の作業に、オイスカの皆さんには企業と村との調整等を、村民ボランティアの皆さんには作業の指導・昼食づくりに協力いただきました。

森林整備では危険を伴う作業もありますが、北都留森林組合・橋詰林業・村民ボランティアの指導により事故もなく、常連の参加者から「今年は今までで一番充実感があった」「もっとやりたかった」との声も聞かれたように一生懸命作業をしてくれました。桜の木には、大雪にも鹿の食害にも負けず大きく育ち、花を咲かせてほしいです。また、毎回ボランティアの作る、地元の食材を使った手作りの昼食をおいしくいただいています。参加企業には夏まつり丹波等行事への参加、丹波山産木材を使った机やベンチの使用など徐々に村との結びつきも深まっています。今後も更に村との交流を深めていただき活動を続けていってほしいと思います。



「いきいきふるれあいサロン」実施

1月20日(火)に保育所の子どもたちと一緒に「もちつき会」をしました。
子どもたちも元気にお餅をついてくれました。
ご協力・ご参加いただきました村民の皆様、ありがとうございました。

お知らせ Information

■森林の手入れを 無料で行います

東京都水道局では「多摩川水源森林隊」により、手入れの行き届かない民有人工林を緑豊かな森に再生するため、林業のプロである森林組合の指導のもと、ボランティアの方々協力していただき、間伐や枝打など保育作業を無料で行っています。森林隊では、この活動地となる場所を探しています。当事業にご理解を頂き、森林のご提供をお願いいたします。

▼対象となる森林

- ご提供していただく森林は原則として次の要件が必要です。
- 多摩川上流域にある手入れが行き届かない民有の人工林
- 地上権および抵当権等が設定されていない
- 所有する森林の境界が明確である

是非、お気軽にご相談ください。

▼問合せ先

水道局水源管理事務所
技術課多摩川水源森林隊
☎0428-21-3902
担当・雨宮



▲枝打作業後



▲間伐作業後

■「山梨ことぶき勸学院」

平成27年度の 学生募集について

山梨県の高齢者生涯学習の場である「山梨ことぶき勸学院」では、来年度の学生募集を行います。

▼入学案内・募集要項配付

平成27年1月下旬から

(各市町村の教育委員会や教育事務所などで配付予定)

▼出願受付

平成27年2月2日(月)から

▼修業年限

2年(1年間で25講座実施)

▼費用

入学後に基本学習費として

16,000円を納入

▼お問い合わせは、

以下までお願いします。

山梨ことぶき勸学院

☎0554-45-7335

■山梨県立中央高等学校

通信制生徒募集のご案内

通信制は、主に自宅学習によるレポート作成とスクーリングによって卒業資格が得られる課程です。毎日登校する全日制・定時制とは違い、自分のペースで学習を進めることができます。また、生涯学習の観点から特定の科目を選び、学習することもできます。

▼募集学科

普通科・衛生看護科

*衛生看護科は、甲府看護専門学校の准看護学科に合格または在籍の者

▼出願資格

- (1) 中学校を卒業した者、及び平成27年3月卒業見込みの者、または、高等学校を退学したが再入学を希望する者
- (2) 県内在住の者に限る(年齢制限はありません)

▼出願期間

・出願時に「面接検査」を行います。

第1期 平成27年3月2日(月)、

3日(火)の各日、

午前9時から午後4時

第2期 平成27年3月13日(金)、

16日(月)の各日、

午前9時から午後4時

第3期 平成27年3月27日(金)、

30日(月)の各日、

午前9時から午後4時

▼検査日程

・「作文検査」「筆記検査」は

以下の通りです。

第1期出願者対象

平成27年3月9日(月)

第2期出願者対象

平成27年3月21日(土・春分の日)

第3期出願者対象

平成27年3月31日(火)

▼入学選抜

書類審査・作文・筆記試験及び面接に基づいて行う。

▼入学料・授業料

入学検査料・無料、入学科・50

0円、生徒会費など諸経費・約11、

500円、授業料・1単位につき、

310円を納入。就学支援金制度を

利用することができる。

教科書等教材費・約15,000円

*授業料・教科書代は生徒によって異なります。

*就職者には教科書等の給与費補助の制度があります。

▼募集要項・出願書類の 問い合わせ先

山梨県立中央高等学校 通信制
甲府市飯田5丁目6-23

☎055-226-4411(代表)

■平成27年度富士山五合目 自然解説員を募集します

富士山五合目総合管理センター及び富士山五合目周辺において、自然解説や自然保護の大切さを啓発する富士山五合目自然解説員を募集します。

▼募集期間

平成27年3月1日(日)から

平成27年3月14日(土)まで

詳しい内容は、ホームページをご覧になるか、電子メール又は電話にてお問い合わせください。

▼申込み・問合せ

富士山五合目周辺公園利用協議会

(事務局 富士吉田市外二ヶ村恩賜

県有財産保護組合)

URL <http://www.onshirin.jp/>

☎0555-22-3355

(内線131)

℡0555-22-3218

E-mail shirinbunka@onshirin.jp



■春の「きこえ」と「ことば」の相談会のお知らせ

くろう学校「きこえとことばの相談支援センター」

お子さまの「きこえ」「ことば」のことで不安はありませんか。少しでも不安のある方は、この機会にご相談ください。専門の教員がご相談に応じます。

▼日時

平成27年3月15日(日)～3月16日(月) 午前9時から午後5時まで

▼場所

県立ろう学校(山梨市大野1009)

▼対象 0歳児から大学生まで

▼相談内容

1 「きこえ」と「ことば」に関する悩みの相談

2 「きこえ」と「ことば」に不安のあるお子さまへのかかわり方について(育児相談)

3 「きこえ」と「ことば」に不安のあるお子さまの生活や学習について(教育相談)

4 聴力測定

5 補聴器相談

▼申し込み方法

事前に電話かFAXで日時を予約してください(締め切りは3月12日(木)午後3時まで)

▼問い合わせ先

☎0553-222-1378
℡0553-222-6419

(ろう学校「きこえとことば」の相談支援センター)手塚

☆費用は一切かかりません。

☆完全個別予約制で秘密は厳守します。

☆この相談会はろう学校入学とは関係ありません。

■春のEye愛ひとみ相談会の御案内

お子様の見え方について不安を感じている方、成人されてから目に障がいを持ち悩んでいる方、視覚に課題がある子どもさんを指導されている先生など、見え方や目のことでお悩みの方は、お気軽に御相談ください。

▼日時および会場

平成27年3月14日(土)

山梨県立盲学校

(甲府市下飯田2-10-2)

3月15日(日) 山梨県立盲学校

・時間はいずれも午前10時から午後3時まで。

・1件につき約1時間の相談となります。

▼申し込み方法

3月12日(木)までに、盲学校へ電話で申し込みをお願いします。

受付時間は平日午前9時から午後5時まで。

山梨県立盲学校

☎055-2226-3361

▼費用 無料

▼その他

本校への入学相談ではありません。

▼問い合わせ先

山梨県立盲学校
(甲府市下飯田2-10-2)

☎055-2226-3361

℡055-2226-3362

Eye愛ひとみ相談支援センター

担当 吉田

☆☆☆成人おめでと〜ございます☆☆☆
20歳の国民年金加入のご案内

大人の仲間入りをする皆様に知っていただきたいことがあります。

それは、国民年金は年をとった時や、病気やケガなどいざと言う時の生活を、現役世代みんなが支えようという考えで作られた仕組みだということです。

20歳以上60歳未満の日本国内にお住まいの方は、国民年金に加入することが義務付けられています。これから未来へと進む皆様に、生涯寄り添う年金。

20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう！

国民年金に加入するにはどうしたらいいの？

同封の「国民年金資格取得届」を提出してください。

必要事項を記入し、お誕生日の前日から14日以内にお住まいの市(区)役所または町村役場の国民年金担当窓口へ提出(郵送も可)してください。

*20歳になった時点で以下に該当する方は、国民年金資格取得届の提出が不要です。

- ・厚生年金保険や共済組合に加入している方
- ・厚生年金保険や共済組合に加入している方

している配偶者に扶養されている方(国民年金の加入手続きは、配偶者の勤務先を経由して行いますので、配偶者の勤務先に必ず連絡してください。)

国民年金の加入方法

国民年金は誰もが加入する制度です。

日本に住んでいる20歳から60歳未満のすべての方は、国民年金に加入することになります。

加入者は、職業などによって3つのグループに分かれており、それぞれ加入手続きが異なります。

- ・第1号被保険者
自営業者、学生、フリーター、無職の方などで、加入手続きはご自分で住所地の市区役所、町村役場の国民年金担当窓口で行います。
- ・第2号被保険者
会社員や公務員など、厚生年金保険や共済組合に加入されている方で、加入手続きは勤務先が行います。
- ・第3号被保険者
第2号被保険者に扶養されている配偶者の方で加入手続きは第2号被保険者の勤務先を経由して行います。

平成27年度

交通災害 共済に 家族そろって 加入しましょう!

**通院1日から
見舞金の支給対象!**

傷 害	1万円～18万円
(見舞金) 損 害	20万円～30万円
死 亡	100万円

年金/障がいと見舞 **500円** 月々納付/平成27年4月1日～平成28年3月31日まで 自転車事故など、小さな交通災害もカバー!

加入条件を満たしていればいつでもどなたでも加入OK! 請求手続きはカンタン!

お問い合わせ先は、お住まいの市役所・町村役場まで
山梨県厚生連健康管理センター TEL:055-250-3207

交通災害共済については強制ではありませんので、ご検討のうえ、ご加入ください。

特定健診・がん検診のお知らせ

健康管理事業団

日 時 平成27年5月12日(火)
 受付時間：8時から10時30分まで
会 場 交流促進センター
 *胸部レントゲン検診は、例年どおり村内を巡回いたします。
 *詳細については、3月上旬に「お知らせ」を全戸配布いたします。

厚生病院

1日人間ドックを例年どおり行います。日時等については、決定次第お知らせいたします。
 *例年どおり送迎があります。

JA 山梨県厚生連健康管理センター

平成27年度から1日人間ドックを受診できます。日時・料金については、決定次第お知らせいたします。
 *送迎は、ありません。自家用車で受診できる方が対象です。

★長寿おめでとございます★



▲ 芦澤友武さん



▲ 木下増平さん

下組の芦澤友武さんが12月28日に、奥秋の木下増平さんが1月3日に90歳のお誕生日を迎えられ、村から記念品等を贈呈しました。

当日は訪問した村長・老人クラブ会長と昔話や日常生活などに話を弾ませていました。

これからも健康にご留意され、いつまでも、お元気で。

ミニホイール ローダによる 除雪作業

村では、昨年度ミニホイールローダを1台購入いたしました。除雪作業は、降雪の状況や時間等に応じて行いますが、村道全線を除雪することは難しいため、基本的に下記の場所の除雪を行う方針です。

ヘリポート → 中学校通学路(奥秋坂) → 小学校通学路(農協横坂) → 上保之瀬坂 → 温泉駐車場

降雪の状況で他の村道も除雪を行うようにしたいと思いますが村民の皆様の協力をいただき、できるだけご自分の家の周囲の除雪をお願いいたします。

村民の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承願います。

若いうちから血管のケアが大切です 血管の老化(動脈硬化)を防ぎましょう!

血管の老化(動脈硬化)が恐ろしいのは、自覚症状がないまま悪化し、いったん心疾患や脳梗塞を発症すると命にかかわることも多く見られます。助かってもし介護が必要になるなど、その後の人生に大きな影響を及ぼします。

血管の老化とは

健康な血管は、しなやかで弾力性があります。しかし、生活習慣病や加齢で、血管はだんだん弾力を失い、硬くもろくなります。これを血管の老化(動脈硬化)と言い、古くなったゴムホースと似ていて、硬くなったり、流れが悪く、詰まったり、ひび割れしやすい状態になります。

血管の老化の原因!

- **高血圧** 高血圧の人の血管は、常に高い圧力を受けている為、血管の壁は厚くもろくなり、動脈硬化が進みます。
- **高血糖** 血糖値が高いと、血液中に糖があふれ血管を傷つけ、太い血管だけでなく、腎臓や目の細い血管にも悪影響があります。

- **脂質異常** 中性脂肪が多かったり、善玉コレステロールが少なかったり、悪玉コレステロールが多いと動脈硬化が進みます。
- **喫煙** 煙草は、血管を収縮させ血圧を上げ、血栓をできやすくします。
- **メタボリックシンドローム** 内臓脂肪は、高血圧、脂質異常、高血糖を悪化させる物質が分泌されているため、相乗的に動脈硬化を進めます。

脳卒中・心筋梗塞の予防!

- 冬は脱衣室・浴室を十分温める。温度差を小さくしてから入浴する。
- 風呂の温度はぬるめにする。(40度が目安)
- 冬の寒いトイレでは、体を冷やさない工夫をする。
- 入浴前後・運動中・就寝前や起床時に水分補給をする。

「減塩」ワンポイント アドバイス

塩分の摂りすぎは、高血圧の原因の一つで、動脈硬化につながります。

減塩することの効果

- ・ 心臓の病気やタンパク尿の程度を軽くする。
- ・ 動脈の柔軟性を高める
- ・ 降圧剤の効果を高める

毎日のちょっとした心がけで、少しずつ塩分を減らしていきましょう。

上手な塩分の減らし方

- ・ 新鮮な材料を使い、素材の持ち味をいかす
- ・ 天然食品からだしをとる(昆布・鰹節・しいたけなど)
- ・ 醤油・ソースはかけずにつけて食べる
- ・ みそ汁は具たくさんにして1日1杯(2杯にしたい場合は具を多くしてスープを残す)
- ・ 漬物は、毎食食べない。

食 育

～子どもは料理・食べることを通し、
生きる力・喜びを学びます～

「食育」は、堅苦しい教育や指導ではありません。みんなが大好きな「料理をすること」「食べること」は、わくわくする発見の世界へ導いてくれます。

「料理は、楽しいよ。」子どもは料理することが大好きです。子どもの年齢に合わせて料理のお手伝いをしてもらってください。自分で作った料理は格別に美味しい物です。いつもは食べない食材も食べることができるかもしれません。

お家で、親子で料理に挑戦してみましょう。指を使い、五感を総動員して作る料理は、子どもの創造力・集中力・計画性を育てられます。

119番通報の 受付場所 が変わります

大月市・都留市・上野原市の3消防本部が受け付けていた火事や救急などの119番通報は、平成27年4月1日（3月9日から試験運用開始）から、山梨県東部消防指令センター（都留市消防本部内）で受け付けます。

今までそれぞれの消防本部で受け付けていた119番通報は、全て消防指令センターで一括受け付けとなり、通報内容等から災害地点、火災や救急、救助などの災害種別を決定し、各消防署・出張所から消防車や救急車が出動します。

山梨県東部消防指令センター概略図



こんにちは

地域包括支援 センターです！

物忘れ予防のために「日記を書く」
「料理を作る（献立を考えるだけでもOKです）」「旅行の計画を立てる」
「楽しくおしゃべりをする」なども効果的だと言われます。

50歳を過ぎたら物忘れ予防をした方が良いと言われていきます。村民の皆さんもちよっとしたことからは始めてみませんか？

もし、物忘れのことで疑問や不安がある方は、役場住民生活課にある地域包括支援センターにご相談ください。

税を考える 書道コンクール

上野原市、小菅村、丹波山村でつくる北都留青色申告宣言の街推進委員会は、税知識の高揚を図るための書道コンクールを開催しました。

管内の各地区中学校1年生が対象となり、丹波中学校からも力作が応募されました。審査の結果、銀賞（丹波山村商工会長賞）に廣瀬賢くん、佳作に松木俊成くんが選ばれました。ご入選おめでとうございます。



平成27年 丹波山村 消防団出初式



▲ 分列行進



▲ 放水披露



▲ 消防操法

平成27年1月12日(月)、丹波中学校校庭において平成27年丹波山村消防団出初式が挙行されました。役場から堂々の市中行進のあと、式典が行われ団長、村長の告示や分列行進、小型ポンプ操法、放水披露など日々の訓練の成果を村民の皆さんに披露しました。

また、消防活動に功績のあった団員への表彰が贈られました。

消防団にたくさんのご芳志をいただき、ありがとうございました。

平成27年消防団出初式表彰者

(敬称略)

- ◆ 山梨県消防協会 竿頭級
丹波山村消防団
- ◆ 山梨県消防協会
甲種功労者表彰
副団長 橋詰 昭人
- ◆ 山梨県消防協会
東部支部長表彰
班長 青柳 雄大
- ◆ 上野原警察署
防犯功労者表彰
班長 船木 健一
- ◆ 団長特別功労表彰
副団長 橋詰 昭人
- ◆ 団長永年勤続表彰
副団長 嶋崎 義人
副団長 守屋 保志
指揮隊長 橋詰 修
団員 松島 信一
団員 小林 弘幸
- ◆ 30年勤続表彰
指揮隊長 橋詰 修
団員 松島 信一
団員 小林 弘幸
- ◆ 25年勤続表彰
副団長 嶋崎 義人
団員 船木 伯
団員 坂本 仁
- ◆ 20年勤続表彰
班長 守屋 剛
- ◆ 15年勤続表彰
団員 菅澤 泰士
- ◆ 10年勤続表彰
班長 菅澤 健一
班長 岡部 英利

三か町村 模擬火災訓練

11月9日(日) 伝統の三か町村模擬火災訓練を奥多摩町峰谷奥地区で実施いたしました。

当日は、三か町村の消防団と奥多摩町の常備消防が参加し、全長800メートルにもわたる坂道を2台の可搬式ポンプとポンプ車1台が吸水し、無事火点へ放水することができました。当日は、良い緊張感の中訓練を実施することができました。また、午後からは秋の火災予防運動の一環として、村内の消火栓、格納箱の点検、消防会館の整理整頓を実施しました。



▲ 奥地区の急な坂道



▲ 実際の火事さながらの一斉放水



▲ 消火栓の点検

風の予スキー教室



▲ 準備はOK～?

平成27年1月8日(木)、9日(金)、10日(土)の2泊3日で新潟県の湯沢パークスキー場において「風の子スキー教室」が実施されました。

今年は小学生2名と中学生3名が参加し、白銀の世界を元気いっぱい体感した3日間でした。



▲ 集合写真は、やっぱりピース!



▲ めきめき上達しています。



▲ 美月ちゃん、座っても滑れます!!

スケート教室



▲ 響希くん、優希くん、さぁどっちが早い?



▲ 結菜ちゃん、先生が二人いれば安心だね。

平成27年1月20日(火)今年も村営スケート場で丹波小学校の体育の授業の一環としてスケート教室が行われました。

授業の前と比べてみると、全員がとても上手に滑れるようになり、寒さに負けない元気な丹波っ子たちが、天然リンクの上で躍動していました。